

国民健康保険制度に対する国庫負担金の増額を求める意見書

国保財政が赤字になる中、各自治体で、国民健康保険税の値上げが相次いでいます。当市においても、平成7年に合併して以来6回の値上げが行われてきました。

国民健康保険の加入者は、自営業者・農業者・高齢者・無職の方など低所得者が多く加入しており、他の健康保険と違い企業負担もなく、その財政基盤は非常に脆弱です。

安心して医療が受けられるよう国民健康保険制度の安定を図るため、さらなる国の支援が必要と考えます。

よって、あきる野市議会は国民健康保険制度に対する国庫負担金を増額することを強く求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年3月25日

東京都あきる野市議会

提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長